



うちどく



美里中学校区教育を考える会
紀美野町立美里中学校・育友会

H30. 10. 24
発行

家読のススメ NO. 4

朝晩、寒くなり冬に向けて衣替えをされたご家庭も多いと思います。本校では、10月26日の美中フェスティバルに向け、どの学年も練習に熱が入っています。ぜひ、当日も生徒達の発表の様子をご覧くださいますようお願い申し上げます。

さて、前回もお伝えいたしました通り、美中フェスティバルの翌日から「第2回家読強化週間」が始まります。中間テストも終わり、虫の音を聞きながら少しずつ読み始めている方もいるかと思えます。秋の夜長を、家読を通して同じ本を読み交流することで、親子のコミュニケーションを深めましょう。テレビやゲーム、ネット、スマホを少し休んで「読書の秋」を家族で味わっていただきたいものです。また、読む本も決めていない人は裏面に2学期に入荷した書籍を載せておきますので、ぜひ参考にしてください。

1年に3回の「家読強化週間」

2回目は、10月27日(土)～11月9日(金)の読書週間です。

家読ノート提出は11月12日(月)としています。

1回目と同様に無理のない範囲で、家読された感想やご意見、ご要望を「家読ノート」に書いてください。

「家読ノート」は、保健福祉課からいただいた「本との出会い」にファイルしていきますが、3回の強化週間だけでなく、継続して取り組まれるご家庭は、学校に用紙がありますので、申し出て下さい。前回たくさん書いたので用紙が足りなくなったという人も忘れず、申し出て下さい。

記録用紙（白色）… 1冊につき1枚です
○感想記入用紙に読んだ本が何冊目か書けます。
感想記入用紙はどんどん増やしていただけます。

日付も書いて下さい

何冊目か書いてね

家読記録用紙（表）

出版社名も書いてくれると助かります

家族で読んだ本の題名		冊目
作者	登場人物の紹介	
出版社		
読んだ人	読み終わった日	
好きな登場人物	感想	
	おすすめ度 ☆☆☆☆☆	
読んだ人	読み終わった日	
好きな登場人物	感想	
	おすすめ度 ☆☆☆☆☆	
読んだ人	読み終わった日	
好きな登場人物	感想	
	おすすめ度 ☆☆☆☆☆	

家読記録用紙（裏）

読んだ人	読み終わった日
好きな登場人物	感想
	おすすめ度 ☆☆☆☆☆
読んだ人	読み終わった日
好きな登場人物	感想
	おすすめ度 ☆☆☆☆☆
読んだ人	読み終わった日
好きな登場人物	感想
	おすすめ度 ☆☆☆☆☆

新しい書籍が入荷しました <<全49冊>>

「かがみの狐城」「家族シアター」「名前探しの放課後(上)(下)」「あなたは誰かの大切な人」
 「オリジン上・下」「オーパーツ 死を招く至宝」「屍人荘の殺人」「家康、江戸を建てる」
 「O・ヘンリー傑作選1・2・3」「アンゼルス傑作集 マッチ売りの少女/人魚姫」「冬雷」
 「あしながおじさん」「ピーターパンとウエンディ」「涙香迷宮」「将棋推理 迷宮の対局」
 「シャーロックホームズ対伊藤博文」「無人島に生きる十六人」「そして名探偵は生まれた」
 「シャーロックホームズたちの新冒険」「茨の木」「ラストレター」「西の魔女が死んだ」
 「欧州開戦1 2」「異人館画廊 失われた絵と学園の秘密」「25年目の「ただいま」」
 「言葉にできる」は武器になる」「漱石の印税帖 娘婿がみた素顔の文豪」「京都ざらい」
 「スマホ時代の親たちへ「わからない」では守れない」「考えの整頓」「まいにち有頂天！」
 「京都寺町三条のホームズ8 9」「ペンギン・ハイウェイ」「有頂天家族」

他多数、全49冊

今年は、「このミステリーがすごい」大賞に選ばれた「オーパーツ 死を招く至宝」をはじめ、ミステリーや探偵ものをたくさん購入しています。ドキドキしながら秋の夜をすごしませんか？また、三年生が一年生の時に読んだ「最後の葉」の作者O・ヘンリーやアンゼルスという超有名作者の傑作選も購入しました。あと、辻村深月さんの3作品を購入しました(上の表の最初の3作です)。理由は、昨年学校図書で購入した「凍りのくじら」を読んだところ、大変感動してぜひ他の作品も読みたいと思ったからです。ちなみに昨年度の学校購入本で一番心をゆさぶられた感動作は「桜風堂ものがたり」(村山早紀著)でした。どれも読むまで全く知らなかった本なのですが、読んだからこそ得られた感動でした。みなさんにも本といい出会いをしてもらいたいと思います。

現在これらの本は、生徒が手に取りやすい場所にといいことで、生徒玄関横の本棚に置いています。生徒の貸し出しは可能ですので、保護者の方で、読んでみたい、子どもに読ませたい、という本があれば生徒を通じて借りていただけたらと思います。

家庭の読書で育つ力 17の効果

平成28年度、紀美野町保健福祉課から『家庭の読書で育つ力 17の効果』を配布しました。

右のプリントを「本との出会い」ファイルに綴じているかと思いますが。この内容は、『平成28年度 家読フォーラム』で講師であるアンドリュー・デュアー先生がお話された内容をまとめたものです。家族で読書を楽しむことで、子どもの成長発達や社会性等において、大きな効果があると話してくださいました。

ぜひ、家読を継続していただき、右にあるような効果を感じていただけたらと思います。



家庭の読書で育つ力

17の効果

- 1 子どもの語彙が大幅に増える ※こい おおはば
- 2 言葉と読解力が発達する ことば ぶつかりよく ほんをつ
- 3 学力が高まる がくりよく たか
- 4 想像力と集中力が鍛えられる そうぞうりよく しゆくちゆうりよく きた
- 5 性格が形成される せいかく けいせい
- 6 感情や感性が発達する かんじょう かんせい ほんつ
- 7 社会性が発達する しゃかいせい ほんつ
- 8 人の気持ちが読める共感性が成熟する ひと きもちが よめる きょうかんりよく せいじく
- 9 文脈理解力が鍛えられる ※ぶんみゃくかいりよく きた
- 10 経験の拡張ができる けいけん かくちよう
- 11 悩みを解消する力が身につく なやみ かいしょう ちから
- 12 進路のヒントが得られる しんろ ほんとは
- 13 親などとの絆が深まる おや などとの 絆が ちかまる
- 14 時間を楽しく過ごせる じかん たのしく すごせる
- 15 本を選ぶ力 ほん える ちから
- 16 最後まで読む根気 さいごまで よむ こんき
- 17 家族だけの顔を合わせる時間 かぞく だけの 顔を あわせる じかん

平成28年6月22日 平成28年度 家読フォーラム
 講師 アンドリュー・デュアー氏
 (東海学院大学総合福祉学科教授) より